



医学部を目指す高校生・受験生を結ぶ情報誌

医学生のだまご 2025.7

topic

- ① 講演会の様子
- ② 夏休みボランティアのご紹介
- ③ 連載『キーワードを深めよう』

まだ30周年なの?!



やっと梅雨明けしたけど、、、

早すぎませんか？ 数えるくらいしか雨が降らず、これからこの猛暑が2~3か月続くと思うと信じられませんね。ただ、洗濯物が早く乾くのはえらいです。ほめてあげます。

さてさて、みなさんには夏の楽しみはありますか。先日、医学生と交流したときに「甲子園を初めて見に行く！」「SUPをまたやろうと思ってる！」などいろいろとありました。私は、ミニストップのハロハロを食べるのが楽しみだと話したら、まさかのハロハロを知らない子が。。。とりあえずこの夏はハロハロを食べよう伝えたので、みんなが食べるのかをもう一つの楽しみにしようと思っています(笑)

講演会には高校生・受験生が5名参加したよ

6月7日(土)に、千葉民医連の研修室で医療講演会を開催しました。当日は医学部生3名、看護学生4名、高校生・受験生が5名参加。つくろい東京ファンドほしぞら医療班の武石さんを講師に迎え、ハウジングファースト型支援や池袋の炊き出し医療生活相談会の活動などを伺いました。詳細は、ブログに載せていますのでぜひ読んでみてください！

今回は高校生・受験生の様子を中心にお伝えします。高校生も対象にした講演会や企画は今後もありますので、ぜひ参考にしてみてくださいね。



医学部6年生と高校1年生がオンラインで交流しました。高校生の時の過ごし方や医師を目指した理由など聞けました！

医学部の二人が、受験生の入試相談に乗りました。科目選択など具体的にアドバイスや経験談を聞けました！



今回は高校1年生も参加。講演会となるとテーマが難しそうで、参加をためらうこともあると思います。でも理解することより、まずは知ることが大切です。学生も職員も知らないことだらけです。一緒に「はじめて知ったね」をたくさん共有しましょう！

次はぜひ参加してみてくださいね



夏休みボランティアのご紹介

今年の夏休みは、地域に向けたボランティアを行います！！

千葉民医連には、医学部生に対しての奨学金制度があります。奨学金を借りている学生には、奨学金の貸与だけでなく、学生一人ひとりの興味関心からいろんな学びの機会を作っています。この夏休みの企画は、小児科医を目指す医学部2年生の想いから出発しました。「子どもと関わる機会がほしい」「地域に住む子どもの実情を知りたい」などの理由から、やってみようと思われました。現在、高校生、医学生、看護学生、薬学生の合わせて15名ほどが申し込んでくれ、それぞれ参加できる日程で来てもらいます。

初めての開催なので、いろいろと未知数でドキドキです！興味ありましたら、ぜひお手伝いにしてください！お待ちしております。

夏休みボランティア 掲示板

子どもも大人も大歓迎!!
だれでも食堂
幕張公民館 調理室
2025
7/25(金)8/22(金)
11:30-13:00
子ども 100円
おとな 300円
千葉総合病院連帯者の会
千葉民医連事務局
043-276-4817
住所：あざさわ・あやし東

みんながわくわく!!
わくわく工作あそび
高校生・大学生による
参加費無料
スライムをつくろう
プラバンキーホルダー
7/25(金)13:30~
幕張公民館 工作室
千葉民医連事務局 tel:043-276-4817
千葉民医連事務局
住所：あざさわ・あやし東

8/18(土)19(日)
11:00-14:00 15:00-18:00
幕張公民館 2階 講習室
高校生・大学生による
なつまつりがいっぱい
なつまつり
・けいひんつきゲーム
・ヨーヨーつり
・さかなつりゲーム
・あなご
・くじ引き などなど
参加費無料
千葉総合病院連帯者の会
千葉民医連事務局
043-276-4817
住所：あざさわ・あやし東

キーワードを深めよう 『社会的処方②』

前回に引き続き、社会的処方について掘り下げます。今回は、マイケルマーモットの言葉と、北海道の『暮らしの保健室』を紹介しました。今回は、栃木の取り組みをご紹介します。

活動のきっかけは、気になる患者さんとの出会いだったそう。病気以外の孤独などの問題を抱えた患者さんに、どんな支援ができるだろうかと考えたのが出発点。前回の北海道の医師も、今回の栃木の看護師も、やはり病気以外の患者さんの背景に目を向けていますね。きっと現場で働くなかで、病気が治るだけでいいのだろうか考えたのかもしれない。

利用する人は、どんな想いでいるのでしょうか。どんなことを求めているのでしょうか。記事を読んで、こういった取り組みは、地域や患者さんにとってどういう意味があるのかをぜひ考えてみてください！

今回も取り組みから「社会的処方」をイメージしてもらいました。次回はそのイメージを少し理論として整理できるようお話しします！

ブログ上のGoogleフォームから感想やみなさんの考えなどを、ぜひお寄せください。



『つながるカフェ★
カムカム』
(栃木民医連HP)

【お問い合わせ】

千葉県民主医療機関連合会（千葉民医連） 医学生担当：宮島（ハロハロは一つ後輩だなんて！
〒260-0013 千葉市中央区中央 4-8-8日進ビル201 私より先輩だと思ってた。。）
TEL：043-224-7497 FAX：043-202-5246
MAIL：chiba-ishibu@min-iren-c.or.jp URL：<http://www.min-iren-c.jp/>